

<p><b>事業名</b></p>	<p>スポーツ医科学に基づいた指導者・トレーニング方法の普及</p>
<p><b>事業概要</b></p>	<p>群馬県・群馬大学が構築するハイパフォーマンスシステムアプリを地域に提供し、部活動・地域移行をサポートする。また、スポーツ指導の専門家・学生資源を地域に提供することで、地域指導者の数・質を向上させる。モデル都市2か所で運用し、前後のアンケート・体組成の向上で評価する。</p>

■対象地域の課題

- 地域部活動の指導者不足  
群馬県では地域スポーツクラブや学校部活動の受け皿が不足している。特に指導者数と指導者の教育制度（質）が不足しており、スポーツ医科学等を生かしたエビデンスに基づいた指導スキルを身に着ける必要がある。
- 生徒自身が主体的に活動する  
群馬県の生徒の特長として、活動・トレーニングが受け身になりがちで、指導者からの一方的な練習メニューの提示・単調作業になりがちである。コロナ禍において、大会等が中止になったことで成功体験の機会が減っている。

■活用する大学スポーツ資源

- 体組成計（タニタMA780）、体力測定機器  
筋肉量や脂肪量を計測し、身体能力を可視化する機材
- HPS（ハイパフォーマンスシステムアプリ）  
計測した体組成結果や日々の食事の履歴を記録できるWebアプリ。オンライン栄養指導の機能も備え、群馬大学の管理栄養士に栄養指導を依頼できる。
- 共同教育学部保健体育講座・家政教育講座に所属する教員  
指導者資格を保有し、スポーツ医科学や専門知識を持つ専門家である。管理栄養士の資格を有する教員もいる。
- 共同教育学部保健体育専攻に所属する学生  
スポーツ指導者を目指し、指導者の中核人材となる人的資源

■期待される事業効果

- 指導者の指導力向上  
スポーツ医科学を持つ指導者数・質を増加できる。指導者数・質を向上させることで、地域部活動の浸透が見込める。
- 生徒の自主的な練習・部活動の意味を理解することで、主体的に活動できる。

■事業の実施体制図（学内体制に留まらず、地域の組織・団体との連携体制も示すこと）

